

第2次島田市総合計画後期基本計画の策定状況について

1. 現在の第2次島田市総合計画後期基本計画策定状況について

- ・計3回の総合計画審議会を開催し、「第2次島田市総合計画後期基本計画策定方針」「基本構想」「後期基本計画の施策の体系」について協議した。（新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて第3回総合計画審議会は中止）
- ・市民の意見を取り入れるため、地域別ワークショップ、事業者ヒアリングを実施中。

2. 基本構想について（第4回総合計画審議会 協議事項）

- ・基本構想に位置付ける「1. 基本理念」「2. 将来像」「3. 土地利用構想」「4. 政策分野」の内容は、基本構想期間を8年としており、大きく変更はしない。
- ・ただし、時代の潮流の分析、指標データの把握によるまちづくりの課題などを整理した上で、「将来像に込めた想い」に以下の4点を追加することとした。

◆「将来像に込めた想い」に追加する事項

- ・自然災害やパンデミックをはじめ様々なリスクから市民の命と財産を守り、安全・安心に暮らし続けられるまちづくりを目指します。
- ・年齢・性別・国籍・文化・宗教の違いや、障害の有無に捉われず多様性を認め合い、誰もが自分らしい生活ができる共生のまちづくりを目指します。
- ・持続可能な開発目標「SDGs」に掲げられた17のゴール達成に向けて市民・事業者・行政が一体となり、「誰ひとり取り残さない」まちづくりを目指します。
- ・デジタルの力を最大限活用し、「市民サービスを便利に」「行政経営をスマートに」「地域産業を元気に」することで「市民の生活が豊かになる」まちづくりを目指します。

3. 後期基本計画の施策の体系について

- ・前期基本計画をベースに時代の潮流や新たな視点を鑑み修正及び新たな施策を加えたものとしていく方針。現在審議会での意見を踏まえ最終案を検討。

①重点施策として検討中

「デジタルトランスフォーメーションの推進」「観光の振興」「危機管理の強化」
「市役所新庁舎の整備」「SDGsの推進」

②新たな施策として検討中

「多文化共生の実現」「関係人口の創出・拡大の推進」「多様な働き方の推進」など

4. 今後のスケジュールについて

- 3月～7月…基本計画に盛り込む施策、事業の調整、審議会の開催
- 8月 …計画案の作成、完成
- 9月 …パブリックコメントの実施（1か月間を予定）
- 10月 …審議会からの答申
- 11月 …全員協議会にて説明、令和3年度11月定例会に上程

2. 将来像

将来像は、総合計画の実行によって目指す「島田市のあるべき将来の姿」を明示するものとします。市職員のみならず、市民や事業者、各種団体など、あらゆる「島田市民」にとって、イメージしやすく、将来（計画目標期間）への希望やメッセージ性を備えた「キャッチフレーズ」として設定します。

島田市の将来像

笑顔あふれる 安心のまち 島田

将来像に込めた想い

島田の特性（広域交通条件や固有の歴史・文化資源など）を活かした、にぎわい（産業、観光）が生まれる活力ある持続可能なまちづくりを目指します。

安心して子どもを産み育てられ、「子育てするなら島田」と思われるまちづくりを目指します。

大井川に育まれた水と緑豊かな自然環境の島田に生まれ、育ち、地域でのつながりや支え合いの中で住み続けられ、一旦は進学や就職などで島田を離れたとしても、かつての仲間たちと再び過ごしてみたい気持ちを呼び起こす、一人ひとりが人生を描くことができるまちづくりを目指します。

島田に住んだことがない方でも、暮らすなら島田と思われる、まち全体に漂うあたたかさ、ゆったりした雰囲気大切に、まちづくりを目指します。

～ 島田への愛着や誇りを抱きつつ、安全・安心にいきいきと
笑顔で過ごしていけることを実感できるまち ～